

## 【和歌山県海南市】地域おこし協力隊に関するQ & A

質問	回答	掲載日
二次審査は平日に開催されますか	土日祝を活用したスケジュールで検討をしています。 スケジュールの都合上、平日も一日含む予定にしております。	R8. 1. 21
二次審査のため、海南市への移動に要する費用は受験者負担となりますか	二次審査に係る交通費は受験者負担となります。	R8. 1. 21
二次審査の際、宿泊費は受験者負担となりますか	二次審査に係る宿泊費は本市で負担いたします。（宿泊先は本市で確保しております。） なお、居住地からの距離等の関係で前後泊が必要な場合は受験者負担をお願いいたします。	R8. 1. 21
二次審査の際、3日すべてスーツである必要はありますか	二次審査の際、1日目と2日目は各施設への訪問や蒔絵体験等を予定しておりますので、私服参加で構いません。ただし、最終日には面接試験を予定しておりますので、面接試験に望ましい服装での参加をお願いいたします。	R8. 1. 21
二次審査の際、受験者が参加費等の費用支払いを行う場面はありますか	食費については、二次審査の行程にある食費（朝、昼、夜）も含め、ご自身で負担していただく必要があります。 二次審査の行程で予定している体験にかかる費用は負担いただく必要はございません。	R8. 1. 21

## 【和歌山県海南市】地域おこし協力隊に関するQ & A

質問	回答	掲載日
パートタイムでの雇用は可能でしょうか	募集している地域おこし協力隊員は海南市から委嘱を受けて活動します。週40時間活動を行っていただきますが、具体的な働き方については所属となる一般社団法人海南市観光協会や海南市と相談の上決定することになります。	R7. 12. 23
雇用証明書の発行はしてもらえますか	証明書の発行はできません。 募集している地域おこし協力隊員は海南市が委嘱を行うため、本市と雇用関係はありません。	R7. 12. 23
令和8年4月1日までに海南市に転入を予定していますが応募することは可能でしょうか	募集している隊員の委嘱予定日は令和8年4月1日となります。 委嘱後に海南市に転入していただき、委嘱期間中は本市で居住していただける方、また委嘱期間終了後も本市に居住していただく意思がある方が対象となりますが、事情によっては転入日の相談をお受けできるかもしれません。一度担当までご相談ください。	R7. 12. 23
現在3大都市圏外の条件不利地域でJETプログラムでALTとして勤務していますが応募はできますか。	JETプログラムに参加し2年以上活動し、JETプログラムを終了した日から1年を経過していなければお申込みしていただくことができます。詳細は個々の事例によりますので、一度担当までご相談ください。	R7. 12. 23
申込書は手書きである必要がありますか	必ず手書きである必要はありません。 掲載している申込書の内容は必ず記載してください。 氏名、生年月日、写真、現住所、最終学歴、職歴、資格・免許、健康状態、自己PR、志望動機、活かしたい能力や技術、取り組みたい活動内容とその理由	R7. 12. 23